

No. 770

はなやかに銀座祭

10月13日

10月13日、東京・銀座は明治100年を記念するデモンストレーションで賑わいました。

この日の呼び物は「チビッコパレード」。時代は変わり、子供の人気は怪獣に集中しています。

これは、銀座繁栄のために、まずチビッコにサービスし、親にサイフのヒモをゆるめてもらおうというPR作戦です。

メキシコ五輪ひらく

10月12日

第19回オリンピック・メキシコ大会は10月12日、午前11時（日本時間13日午前2時）開会式がはなやかに幕を開けました。より速く、より高く、より強くを目ざし、メキシコ市に集った世界の若人は112カ国、約7,800人に達し史上最高。色彩豊かな会場にオリンピック発祥の地、ギリシャを先頭に選手団の入場行進。

62番目に旗手の遠藤選手を先頭に赤・白のブレザーの日本は200人近い大選手団です。

このあとディアス・オルダス大統領の開会宣言、つづいてオリンピック史上初の女性最終ランナーエンリケタ・バシリオ選手がどよめきと拍手のうちに聖火台に点火。

こうして、13日の陸上競技の開始から27日まで19の競技にわたり力とわざを競う熱戦が展開されるのです。

はばたく飛行機野郎

10月14日

航空ファンの間で、飛行機作りが大流行。東京練馬の神社の宮司、石塚さんは毎日ひまをみては飛行機作りに熱中。

群馬県館林飛行場の社長大西さんはグライダーに自動車のエンジンを取りつけた、エンジン・グライダーを完成。飛行許可も受け、10月9日からの航空ショーに参加し、航空ファンの人気をさらいました。

自分で作った飛行機で大空を飛ぶ。

飛行機野郎達の素晴らしい夢は大きくひろがって行きます。